

UNITED SPORTS FOUNDATION

Activities Report 2016

代表メッセージ

「一般財団法人UNITED SPORTS FOUNDATION(ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション)」は、東日本大震災以降、さまざまな支援・貢献活動への関心が高まる中、スポーツを通じて社会貢献することを目的に、2011年9月20日に設立いたしました。

全ての人に勇気や感動を与えることができる「スポーツの持つ力」を再認識し、その魅力をより多くの人に伝えるべく、ご賛同いただいたアスリートの方々、地域、企業の皆さまのご協力のもと、スポーツに触れる機会創出を積極的におこない、人々の心身の健康に寄与することを目指します。

「One World. One Team.」を財団メッセージとし、グローバルな視点でこうした活動を継続的、発展的に運営することで、世界全体のスポーツ文化振興に尽力してまいります。

一般財団法人UNITED SPORTS FOUNDATION

代表理事 諸橋 寛子



財団概要

理念 | USFを支える3つの柱

1. 社会文化振興に対する貢献 ————— スポーツを通して明るく楽しく健康的な社会の創造発展に貢献します
2. スポーツ文化振興に対する貢献 ————— スポーツの社会公共財としての価値を高めスポーツ文化の創造発展に貢献します
3. 将来を担う子どもたちに対する貢献 ————— スポーツを通して健全な心と体を持った子どもたちの育成に貢献します

活動内容 | 3つの理念に基づいた社会貢献活動

- スポーツキャンプ、イベント、クリニックの開催によるスポーツ振興
- スポーツ技術、用品、資金の助成

Message from the Board Chairperson

Amid heightened interest towards providing support following the Great East Japan Earthquake, we established the UNITED SPORTS FOUNDATION on September 20th, 2011 to contribute to Japan's recovery through the medium of sports. We strive to help as many people as possible rediscover the "power of sports," the ability sports have to give people courage and inspiration. Receiving generous support from athlete endorsers, corporate partners and community supporters, we aim to contribute to development of the public's mental and physical health by progressively creating opportunities to engage in sports.

Under the motto "One World. One Team.," the UNITED SPORTS FOUNDATION continues to make constructive efforts at a global level to further develop the world's sports culture.

UNITED SPORTS FOUNDATION Board Chairperson
Hiroko Morohashi

Mission The three principles of USF

1. Contributing to the promotion of social culture
The USF contributes to the achievement of a fun, bright and healthy society through the encouragement of sports.
2. Contributing to the promotion of sports culture
The USF contributes to enhancing the value of sports by promoting the sociocultural value of sports.
3. Contributing to the promotion of children of tomorrow
The USF contributes to creating opportunities for children to enjoy sports while developing their mental and physical health.

Activities Contributions to society based on the USF mission

- Promoting the value of sports by holding sports camps, events and clinics.
- Providing goods, and donations and sports skills.

活動総括 (2016年1月-12月)

自主事業を中心とする活動強化に舵を切った2016年の活動は、スポーツ庁の後援事業でもある「USF スポーツキャンプ」を中心に、新しい試みとして未就学児とその保護者に向けた「USFおやこスマイル教室」を企画するなど、活動回数の充実とともに対象者の幅を広げることができました。その他にも継続活動を通じて様々なジャンルのスポーツ体験機会を積極的に提供しました。

2016年度のあゆみ

1月



- RKU フットボールキャンプ
supported by USF

5月

- アスマッチプロジェクト
- Nā Kama Kai
- mini euro 2016
- USF スポーツキャンプ in 千葉

3月

- Walk in Her Shoes 歩く国際協力
- USF スポーツキャンプ in 静岡



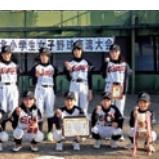
7月

- おやこスマイル教室
- メッセージ・フロム・愛知
中西哲生サッカークリニック
- アスマッチプロジェクト
- エキサイティングベールボールツアー



9月

- USF スポーツキャンプ in 群馬
- USF スポーツキャンプ in 滋賀



11月

- 第6回東北小学生女子野球交流大会、
第2回東北小学生女子ソフトボール交流大会
- 中野中学校総合的学習の時間

通年

- BOKSプログラム
- スポーツキャラバン
- バスケキッズフェスティバル
- USF スポーツ！運動！体験会

- ヴェルレンジャー
- The First Tee
- SHISSEMO
- 宮城県ジュニアアスリート育成事業

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

2月



- 中野中学校総合的学習の時間
- リンク栃木ブレックス
前村雄大選手バスケクリニック

4月



- USF スポーツキャンプ in 奈良

6月



8月

- のりさんSOCCER SUMMER CAMP
- おやこスマイル教室
- 夏休みゴルフ体験イベント
- 第2回ダンス指導者コンクール
- USF スポーツキャンプ in 福島



10月

- スマイルスケート体験会
- USF スポーツフェスティバル
- USF スポーツキャンプ in 宮城
- アスマッチプロジェクト
- チャレンジふくしま県民運動フェスタ
- さわやか健康マラソン
- USF スポーツキャンプ in 福島
(福島こども未来塾)
- スポーツin四国Cスタ丸亀



12月

- ちびっこ大運動会
- 磐梯スポーツフェスティバル



活動実績

○自主事業

スポーツへの興味喚起のために、小学生を中心とした初心者向けクリニックや複数スポーツを体験できる企画を能動的に実践しています。また、成長段階の早期からスポーツに取り組むきっかけ作りとして、身体を動かすことの大切さを実感し、親子で楽しく学べる機会を提供しています。

USF スポーツキャンプ

トップアスリートの直接指導により様々なスポーツを体験することで、競技の多様性に触れ、自分自身の能力や関心を見出す機会提供を目的とした宿泊型スポーツキャンプ。

子どもたちがスポーツを通じて仲間たちと力を合わせる一体感や感動、チャレンジすることや上達することの喜びなどを経験することで、協調性を育み、自主的に考え実行することの大切さを学びます。また、初対面の子ども間、世代や国籍の違うスタッフとの交流を図ることで、ソーシャルスキルを高め、グローバルな視点を養います。

《スポーツクリニック》

- サッカー ●バスケットボール ●バレー・ボール ●テニス
- バドミントン ●卓球 ●ラグビー ●セパタクロー
- クリケット ●アルティメット ●キンボール
- フラッグフットボール ●ダンス ●スケート

講 師

- ・勝矢寿延／平瀬智行／柳本啓成(元サッカー日本代表)
- ・中西哲生(スポーツジャーナリスト)・八木直生(元Jリーガー)
- ・藤井健太(元フットサル日本代表)・トムバイヤー(サッカー指導者)
- ・岩屋睦子／小畠亜章子／宮ノ腰達也(元バスケットボール日本代表)
- ・櫻井由香(元バレーボール日本代表)
- ・平野将弘(ビーチバレー・ボール日本代表監督)
- ・佐藤文平／菅野知子(プロテニスプレイヤー)
- ・池田信太郎／福井剛士(元バドミントン日本代表)
- ・松下浩二(元卓球日本代表)
- ・川合レオ／向山昌利(元ラグビー日本代表)
- ・矢野順也(元セパタクロー日本代表)・宮地直樹(元クリケット日本代表)
- ・深山賢一(元アルティメット日本代表)
- ・黒川道子(元キンボール日本代表総監督)
- ・京都ジュベナイルズ(フラッグフットボール日本代表チーム)
- ・紺野晃弘(プロダンサー)・澤山璃奈(プロフィギュアスケーター)

《アクティビティ》

- チームビルディングゲーム ●海外ゲーム体験
- パラシュート ●オリジナルユニフォーム作り
- 海外スポーツ講話 ●英語でエール作り ●野外炊事
- スポーツ大会



《タイムテーブル ※2泊3日例》

1日目

12:30	受付
13:00	開会式、アイスブレーカー
14:00	スポーツクリニック①
16:00	スポーツクリニック②
18:00	夕食、入浴
20:00	オリジナルユニフォーム作り
21:00	就寝



新しい能力を
引き出す複数
スポーツ体験

英語で進行する
アクティビティで
国際交流



2日目

7:00	朝食
9:00	チームビルディングゲーム
11:00	スポーツクリニック③
13:00	昼食
14:00	スポーツクリニック④
16:00	海外スポーツ講話
17:00	夕食、入浴
18:00	英語でチア作り
21:00	就寝



3日目

7:00	朝食
9:00	スポーツ大会
11:00	閉会式、表彰式
11:30	解散



【実施】

- USF Sports Camp in 静岡 Spring 2016 (2016.03.23-25)
- USF Sports Camp in 奈良 Spring 2016 (2016.04.02-04)
- USF Sports Camp in 千葉 Spring 2016 (2016.05.28-29、06.18-19)
- USF Sports Camp in 福島 Summer 2016 (2016.08.22-24)
- USF Sports Camp in 群馬 Autumn 2016 (2016.09.17-19)
- USF Sports Camp in 滋賀 Autumn 2016 (2016.09.24-25)
- USF Sports Camp in 宮城 Autumn 2016 (2016.10.08-10)
- USF Sports Camp in 福島 Autumn 2016 (2016.10.15-16)

【後援】

文部科学省(2015年度実施)、スポーツ庁(2016年度実施)
静岡県、静岡県教育委員会、御殿場市、御殿場市教育委員会
(静岡県実施時)、奈良県、奈良県教育委員会、天理市、天理市教育委員会、京都市、京都市教育委員会(奈良県実施時)、千葉県教育委員会、東金市教育委員会(千葉県実施時)、福島県、福島県教育委員会、郡山市、郡山市教育委員会(福島県実施時)、群馬県、群馬県教育委員会、前橋市、前橋市教育委員会(群馬県実施時)、滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、京都市、京都市教育委員会(滋賀県実施時)、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会(宮城県実施時)

【協力】

公益財団法人東日本大震災復興支援財団
※USF Sports Camp in 福島 Autumn は、福島子どもプロジェクト「福島こども未来塾」への参加事業です。



独立行政法人日本スポーツ振興センター
※USF Sports Camp in 静岡 Spring / 奈良 Spring / 福島 Summer / 宮城 Autumn は、スポーツ振興くじの助成事業です。



独立行政法人国立青少年教育振興機構
※USF Sports Camp in 千葉 Spring / 群馬 Autumn / 滋賀 Autumn は、子どもゆめ基金の助成事業です。



USF おやこスマイル教室

スキンシップをとりながら身体を動かすことを楽しみ、豊かなコミュニケーションを築く親子プログラム。子どもたちの基本動作の発達に役立つ運動系プログラムと、想像力や表現力を育成する情操系プログラムの双方からアプローチし、身体と心の発育を後押しします。

また、保護者向けには現役医師などによる講座を開催し、日頃の子育てのアドバイスやヒントを得られるほか、保護者同士のつながりを築ける機会を創出します。

2016.07.16、08.06、09.22 福島

【後援】郡山市

《アクティビティ》

運動系プログラム

●ロディヨガ

イタリア生まれの乗用玩具のロディを使った親子ヨガ。発達中の子供たちのからだをロディがやさしくサポートしながら運動神経、バランス感覚、心と知性の健やかな発育を促します。

●はぐもみ

「ハグするようにモミモミする」をコンセプトにしたタッチ＆コミュニケーション。おとなも子どももリラックスして会話を楽しむ時間を共有でき、家庭でも取り入れやすいプログラムです。

情操系プログラム

●なりきりプログラム

元宝ジエンヌが講師を務めるエンターテインメント教育。童話の登場人物になりきり、映像と歌やダンスで物語を進行し、子どもたちの創造力・表現力・考える力を育成します。

●このはな草子

子供達に楽しい時間とユーモアと運動を提供する紙芝居プロジェクト。音楽に合わせて一緒に思いきり遊び、交流する相互コミュニケーションは子どもたちの知的好奇心を育てます。

保護者向け講義

●En女医会による子育て講座

150人以上の女性医師が参加し、さまざまなかたちでボランティア活動をおこなう「En女医会」と連携し、現役医師による子育てに役立つ専門的なアドバイスの場を提供します。



Nā Kama Kai

マリンスポーツ体験を通して、安全に楽しむためのルールや自然の偉大さ、環境を守る大切さを伝えるプログラム。スタンドアップパドル（SUP）、サーフィン、カヌーといったスポーツで海に親しんだほか、Nā Kama Kaiハワイ代表のデュエイン・デソト氏による海洋講座、水難事故対応策を学ぶ着衣泳などを実施しました。

また、国際スタンドアップパドルレース「WATERMAN LEAGUE」に参加された世界的に活躍するアスリートたちにも多数参加いただき、子どもたちと触れ合いの時間を楽しみました。

プログラムの最後には、全員でビーチクリーンをおこない、捨てられたごみ収集だけでなく、打ち上げられた海草を砂浜に埋め地球に返しました。

2016.05.15 神奈川

Nā Kama Kai（ナカマカイ）



子どもたちに海の安全と環境保全の意識向上を伝えるハワイ生まれの海洋プログラム。「Nā Kama Kai」とは、ハワイ語で「海の子どもたち」を意味します。日本では、WATERMAN LEAGUEの開催にあわせて実施をしています。

WATERMAN LEAGUE



世界で活躍するスタンドアップパドルのトップアスリート達の賛同によりハワイで設立。大会開催により競技普及と海の環境を守り将来に残していくこと、子ども達に夢を与えその活動の意義を伝えることを目的にしています。

USF スポーツキャラバン

基礎体力をつけるために重要であり、全てのスポーツの基本動作となる「走る」とうことを好きになれるよう、簡単に実践できるポイントを伝授するキャラバン活動を続けています。正しく走るフォームを身に付ける「かけっこ教室」と楽しい体力作りを目指す「持久走教室」の二つのアプローチで、運動が苦手な子ども達にも参加してもらえるよう、小学校を訪問し、学年に合わせた指導をおこないました。講師には箱根駅伝出場経験のある長距離のスペシャリスト西田隆維氏と世界陸上競歩の元日本代表吉澤永一氏を迎え、走る姿勢などの理論をゲーム形式で分かりやすく伝えながら、ひとりひとりの達成感を重視した指導をおこないました。

2016.04.12 東京



○共催事業

実際にスポーツをすることだけでなく、応援したり、支えたりすることで感動を共有できるのもスポーツの魅力です。プロチームの試合観戦などトップアスリートのプレイに触れることも大切だと考え、活動に共感いただける企業・団体とタイアップしたスポーツツアーや教室なども実施しています。

エキサイティング ベースボールツアー

プロスポーツの試合観戦で会場の一体感や高揚感を味わい、トップアスリートのパフォーマンスに触れ夢や希望を抱くことでスポーツの魅力を再発見できるよう、プロ野球観戦と野球教室を組み合わせたスポーツツア。東日本大震災の被災地から子どもたちを招いて3回目を迎えるこの企画に、今年は熊本地震の被害を受けた益城町と都内の子どもたちを招待して交流を図りました。

東京ドームでの始球式やオンユアマークスに臨んだほか、バックヤードツアーに参加し、現役選手と触れ合うこともできました。翌日には笠篠賢治氏、小田幸平氏、吉木克明氏など元プロ野球選手による野球教室を開催し、全員が真剣に練習に取り組みました。

2016.07.31-08.01 東京

【協力】株式会社エアヴィーヴ



USF スポーツフェスティバル

スポーツクリニックとスポーツ観戦の両方を体験できる「USF スポーツフェスティバル」を、Fリーグ 10周年を記念した「Fリーグオールスター戦」の開催にあわせて実施しました。参加した子どもたちは、地元仙台のプロサッカーチーム「ベガルタ仙台」でプレイ経験もある財前宣之氏によるサッカークリニック、プロゴルファー鶩尾雅子氏、中村洋子氏によるゴルフクリニック、元バスケットボール日本代表の宮ノ腰達也氏によるバスケットクリニックの3つのスポーツを体験。初めて触れる競技にも積極的にチャレンジしました。Fリーグ初となるオールスター戦の観戦では、手に汗握るゲーム展開で会場の熱気に大興奮の時間を過ごすことができました。

2016.10.08 宮城

【後援】仙台市教育委員会

【協力】

コニカミノルタ株式会社

コニカミノルタジャパン株式会社



アスマッチプロジェクト

東日本大震災から5年が経過し、ボランティアや支援が縮小傾向にある中、スポーツや芸術などの文化・教育支援の分野において、専門性の高い指導を受ける機会を継続的に提供することで、子ども達の夢を追いかける気持ちをサポートできるよう、年間を通して3回の教室と、スマートフォンアプリ「スマートコーチ」を活用した指導を実施。

サッカー教室の講師には、元サッカー日本代表三浦淳寛氏や元フットサル日本代表相根澄氏を迎え、フリーキック練習用ボールを活用した指導や、ハイスピードカメラを用いた子どもたちのキックフォーム映像解析に基づいたアドバイスをおこないました。

2016.05.15、07.30、10.09 福島

【後援】郡山市

【協力】

特定非営利活動法人 Point Green 推進環境会議

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

*アスマッチプロジェクトは、「東北『夢』応援プログラム」への参加事業です。

アスマッチプロジェクト



アスリートと地域(街)をつなげ、スポーツの力で地域を元気にすることを目指すスクールコンテンツや健康イベントなどを通じてアスリートの高い経験とノウハウを街に還元していくプロセスです。

東北『夢』応援プログラム



東北「夢」
応援プログラム

情報通信ツールやトレーニング管理のノートを活用した遠隔指導と達成度を報告するイベント参加などを通して、東北の子どもたちが1年間プロコーチなどからスポーツ指導を受講できるプログラム。



スマイルスケート体験会

もっと気軽にアイススポーツに親しめるよう、プラスチックアイス(プラスチック製のスケートリンク)を活用したスケート体験会をアクアシティお台場にて実施しました。気温に左右されず屋外でもスケートが可能で、氷上で滑るのに比べ危険性も低いため未経験者でも気軽に参加できるうえに、スケート靴は氷上と同じものを使用するので、本格的な滑走を楽しめます。初めてスケート靴を身に付け、恐る恐るリンクに立った子どもたちも、あっという間に笑顔で滑れるようになりました。

2016.10.1-2 東京

【協力】

国際アイスホッケー連盟、日本アイスホッケー連盟



○スポーツ活動・スポーツチーム支援

スポーツ振興を目的として年間計画のもと継続的に実施されるプログラムや、スポーツチームが競技振興や地域交流を図るためにおこなう活動に対し、通年でのサポートをしています。活動理念の親和性や共感性のある活動には積極的に協力してまいります。

バスケキッズフェスティバル

全国47都道府県でバスケットボールの普及と発展を推進する「バスケキッズフェスティバル」のオフィシャルパートナーを務めています。元日本代表選手を中心に第一線で活躍した選手たちが講師となる「クリニックフェスティバル」は、初心者向けの1DAYクリニックが受けられるほか、保護者や指導者向けに正しいシューズの選び方講座や障害予防のためのテーピング講座などが開かれます。また、より幅広い年齢層の子どもたちが楽しめるように企画された「オープンフェスティバル」では小さな子でも参加できるバスケットボールアクティビティーを多数用意し、親子で楽しめるコンテンツが多彩です。

2016.1.12 全国



バスケキッズフェスティバル

“バスケットボールの楽しさを一人でも多くの子ども達に”の想いからスタートしたバスケットボール普及活動。「与える・伝える・広げる・続ける」をモットーに全国で展開しています。

【協力】クロススポーツマーケティング株式会社



The First Tee

1997年アメリカでスタートしたこの活動は全世界200以上の支部、700以上の施設で累計1,000万人以上の子どもたちが参加しており、ゴルフを通じてナイン・コア・バリュー(9つの価値)を教え、子どもたちの健全な心身の成長に寄与する教育プログラム。ゴルフの上達だけでなく、品格や知性のある大人になるために思いやりや礼儀などを学ぶことを重視するこのプログラムに共感し、USFではザ・ファースト・ティ・ジャパンと協力して活動しています。今後の拡大を図るために、全国の開催施設との連携を深めるほか、現在はプログラム認知のためのイベントや体験会の実施やインストラクター養成にも注力しています。

2016.01.12 北海道、福島、長野、栃木、神奈川、東京

The First Tee

子どもたちにゴルフを通じて人格形成と人生に充実感をもたらす多様な価値観を促進する学習施設と教育プログラムを提供し、「ライフスキル(生きていく上で必要な能力)」や人生の価値を教えるプログラム。



【協力】特定非営利活動法人ザ・ファースト・ティ・オブ・ジャパン



USF スポーツ！運動！体験会

地域交流を通じて地域の活性化を目指すTSR(Team Social Responsibility)活動に力を入れているアイスホッケーチーム「東北フリー・ブレイズ」と連携し、保育園訪問とスケート教室を「USFスポーツ！運動！体験会！」と称して実施しています。保育園訪問では、USFが普及推進するBOKSプログラムを選手がインストラクターとなっておこなうほか、フロアボールにチャレンジ。スケート教室では、初心者向けには基本的な姿勢の指導やスケーティングゲーム、経験者にはスピードの乗せ方や具体的なテクニック指導などをおこなっています。

2016.10.12 青森



東北フリー・ブレイズ

福島県郡山市・青森県八戸市をホームタウンに、アジアリーグアイスホッケーに所属するアイスホッケーチーム。氷上を「自由自在」に翔けあがり、氷上を「鋭く」切り拓いていくチームをコンセプトに活動中。

【協力】東北フリー・ブレイズ

ヴェルレンジャー

Jリーグに加盟するプロサッカークラブ「東京ヴェルディ」の地域活動パートナーとして、「いっしょにスポーツ楽しみ隊！ヴェルレンジャー」の活動を支援しています。隊員(チームコーチなどの指導者)がホームタウンの小学校や幼稚園、保育園を訪れ、スポーツの楽しさや自分で考えて行動することの大切さを伝えるこの活動は地域交流の企画として実施。サッカーを中心に身体を動かしたり鍛えたりするメニューを子どもたちに指導しながら、ゲームメイクの作戦を立てたり、チームでアイデアを出し合うことでコミュニケーション能力を引き出します。

2016.01.12 東京



ヴェルレンジャー

東京ヴェルディがホームタウンに身近な存在であるクラブを目指し、小学校訪問などにより子どもたちにサッカーやスポーツの楽しさ、クラスメイトと協力することの大切さを伝える社会貢献活動。

【協力】東京ヴェルディ

スポーツイベント等への支援活動 2016年実績

- 中野中学校総合的な学習の時間(2016.02.04,11.18)
- リンク栃木ブレックス前村雄大選手バスケクリニック(2016.02.21)
- Walk in Her Shoes 歩く国際協力(2016.03.08)
- 子供達に笑顔を！プロジェクト(2016.03.14)
- mini euro 2016(2016.05.21-22)
- メッセージ・フロム・愛知 中西哲生サッカークリニック(2016.07.24)
- のりさんSOCCOR SUMMER CAMP(2016.08.01-04)
- 夏休みゴルフ体験イベント(2016.08.18)
- 第2回ダンス指導者コンクール(2016.08.20-21)
- チャレンジふくしま 県民運動フェスタ(2016.10.1-2)
- さわやか健康マラソン(2016.10.15)
- 第6回東北小学生女子野球交流大会、
第2回東北小学生女子ソフトボール交流大会(2016.11.12-13)
- ちびっこ大運動会(2016.12.02)
- 磐梯スポーツフェスティバル(2016.12.10-11)
- SISSEMO(2016.01-12)
- みやぎジュニアトップアカデミー(2016.01-12)



○BOKSプログラム普及活動

子どもたちの運動を習慣づけるため、BOKSプログラムの普及促進活動をおこなっています。アメリカのBOKSファウンデーションと連携して日本向けにプログラムのカスタマイズを進めたマニュアルを作成し、行政や教育機関などにも紹介しています。

BOKSプログラム

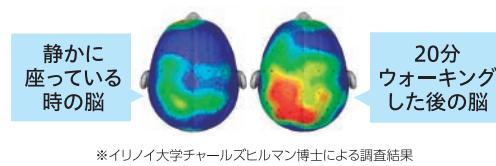
“BOKSプログラム”は、幼稚園や学校の授業がはじめる前におこなうアメリカ生まれの知育運動プログラム。年齢や運動能力にかかわらず、楽しく運動できるというのが特徴です。アメリカでは「ゼロ時間目のプログラム」として展開され、一定の効果をあげており、ハーバード大学のジョン・J・レイティ博士が推奨しています。

USFでは、各学校や団体が自主的継続的に“BOKSプログラム”を運用していくようインストラクターの派遣や体験会、研修会などのサポートを続けています。

〈BOKSプログラムの効果〉

- 運動不足解消と運動能力向上
- 脳の働きの活性化と最適化
- ストレス解消とメンタルコントロール
- コミュニケーション能力と協調性

運動後の脳は活発に機能する



ジョン・J・レイティ博士

医学博士、ハーバード大学
医学部臨床精神医学准教授

カナダアルバータ州、アメ
リカカタ州のウェルネス・
アドバイザーを務めるなど、スポーツ関連
の活動も精力的に取り組んでいる。

○インターンシップ

立命館大学、流通経済大学と連携し、プロジェクト型インターンシップの実施をおこないました。参加した学生たちは、企画立案、運営、予算管理など、イベント実施に必要なすべての過程を経験しながら、スポーツマネジメントを学びました。

RKU フットボールキャンプ supported by USF

USF Sports Campのノウハウをもとに、学生たちが「フットボール」にフォーカスした企画を立案。プロスポーツ選手として活躍するOBを講師に招くなど工夫をし、1泊2日のスポーツキャンプを運営しました。収支も見事に目標達成し、学生たちの自信にもつながる活動となりました。 2016.01.10-11

【協力】流通経済大学スポーツ健康科学部

USF Sports Camp in 滋賀 Autumn 2016

全体企画、予算計画、資金管理、自治体への協力依頼、参加者募集、メディア対応といった一連の過程からイベント運営が学べるようカリキュラムを組み、スポーツマネジメント、スポーツイベント運営に関心のある学生たちが参加。実務を通して、責任を全うすることの大切さを学びました。2016.09.24-25

【協力】立命館大学スポーツ健康科学部

スポフェスin四国Cスタ丸亀

インターンシップ受入れの共同実施3年目となる四国アイランドリーグplusに加え、丸亀市、読売新聞社の協力を得て学生がプロデュースするスポーツイベントを実施。それぞれの立場から企画、営業、広報、地域活性等の分野において学生たちの指導をおこないました。 2016.10.22

【協力】立命館大学スポーツ健康科学部、
四国アイランドリーグplus、読売新聞大阪本社、丸亀市



○事務局トピックス

日頃の活動のほか、志をともにするプロジェクトへの参加や広報・講演活動をおこなっています

福島こども未来塾

子どもたちの学びと育ちを幅広い分野で支援し、将来の福島を担う人材を育成する「福島こども力プロジェクト」。その一環として通年展開される「福島こども未来塾」に参加し、「こども力」を高めるプログラムの一つとして、USF Sports Campを福島で実施しました。

2016.10.15-16



SPORT FOR TOMORROW

日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業であるスポーツ・フォー・トゥモローのコンソーシアム会員として活動し、USF Sports Campが認定事業として承認されました。

2016.05.12



講演・セミナー

USFの活動を広く知っていただくために、講演活動やセミナーの実施をおこなっています。非営利組織の立場から社会課題の提起や解決策を提案してまいります。

- 東北復興あすへの集い in TOKYO(2016.03.07)
- 郡山第二中学校職業ガイダンス(2016.06.17)
- 社会貢献プログラムから企業経営のあり方を学ぶ
経営者セミナー(2016.07.19)
- 第12回頑張れ東北！チャリティーセミナー(2016.12.08)



ご支援・ご協力のお願い

USFは、皆さまのご寄付や企業のサポートによって支えられている 非営利組織です。

スポーツを通して地域の活性化、健全な心身育成、文化の醸成、発展に寄与すべく、さまざまな活動をしてまいります。
パートナーとなっていただける皆さまのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

○寄付によるご支援

HP (www.unitedsportsfoundation.org) より、寄付申込用紙をダウンロードいただき、必要事項を記入のうえ、指定の銀行口座へお振込みをお願いいたします。

○募金箱の設置

お店やイベント会場、会社などにUSFの募金箱を設置してくださる方を募集しています。

○物品のご提供

スポーツを頑張る子どもたちへのプレゼントや、各種イベントでのスポーツ用品の提供なども募集しています。

○ボランティアへの参加

USFのスポーツイベントと一緒に盛り上げてくれるボランティアスタッフを募集しています。

財団基本データ Organization Data

基本情報 Profile

正式名称 一般財団法人UNITED SPORTS FOUNDATION(USF)
 代表者 代表理事 諸橋寛子
 所在地 東京都千代田区
 設立日 2011年9月20日
 メッセージ One World, One Team.

問い合わせ

TEL:03-6854-0001 FAX:03-5282-7653
 MAIL:info@unitedsportsfoundation.org
 U R L:www.unitedsportsfoundation.org

Name General Incorporated Foundation
 UNITED SPORTS FOUNDATION
 Representative Board Chairperson Hiroko Morohashi
 Location Chiyodaku,Tokyo
 Date of Establishment September 20,2011
 Message One World, One Team.

Contact

TEL:03-6854-0001 FAX:03-5282-7653
 MAIL:info@unitedsportsfoundation.org
 U R L:www.unitedsportsfoundation.org

役員 Board Members

代表理事 Board Chairperson



諸橋 寛子 Hiroko Morohashi
 スペシャルオリンピックス日本・福島 副会長
 Vice Chairperson, Special Olympics Nippon, Fukushima
 一般財団法人脳神経疾患研究所 理事
 Director, Cranial Nerve Disease Research Institute
 NPO法人ザ・ファースト・ティー・オブ・ジャパン理事
 Director, The first tee of Japan.

理事 Director



ロブ・ラングスタッフ Rob Langstaff
 KEEN Footwear VP international
 KEEN Footwear VP international



田尻 邦夫 Kunio Tajiri
 NPO法人新社会人養成塾BOOSTER 代表
 President, NPO BOOSTER
 アジアリーグアイスホッケー チアマン
 Chairman, Asia League Ice Hockey



村田 真一 Shinichi Murata
 関東学院大学非常勤講師
 Adjunct Instructor, Kanto Gakuin University

評議員 Councillor



中野 泰三郎 Taizaburo Nakano
 株式会社タイアップ 代表取締役社長
 CEO, tieup Co., Ltd.
 株式会社エフ・ヴィ・コーポレーション 顧問
 Adviser, FV Corporation Co., Ltd.



ジンジャー・グリッグス Ginger Griggs
 ASC Leader 社長
 President, ASC Leader



種子田 穩 Joe Taneda
 立命館大学スポーツ健康科学部 教授
 Professor of Sports Business and Management Faculty of Sport and Health Science, Ritsumeikan University



石綿 学 Gaku Ishiwata
 森・浜田松本法律事務所 弁護士
 Attorney at law, Mori Hamada & Matsumoto

監事 Inspector



小谷野 幹雄 Mikio Koyano
 小谷野公認会計士事務所所長
 Representative, Koyano Certified Public Accounting Office

○賛同企業・アスリートご紹介

賛同企業 Supporters



2016年12月31日現在・五十音順 (As of Decembr 31,2016/ Listed in Japanese alphabetical order)

賛同アスリート Athlete Endorsers



荒川 静香
(フィギュアスケート)
Shizuka Arakawa (Figure Skating)



有森 裕子
(マラソン)
Yuko Arimori (Marathon)



池田 信太郎
(バドミントン)
Shintaro Ikeda (Badminton)



伊藤 竜馬
(テニス)
Tatsuma Ito (Tennis)



岩崎 恵子
(水泳)
Kyoko Iwasaki (Swimming)



エディ・ジョーンズ
(ラグビー)
Eddie Jones (Rugby)



大神 雄子
(バスケットボール)
Yuko Oga (Basketball)



大山 加奈
(バレーボール)
Kana Oyama (Volleyball)



小椋 久美子
(バドミントン)
Kumiko Ogura (Badminton)



加藤 陽一
(バレーボール)
Yoichi Kato (Volleyball)



佐々木 則夫
(サッカー)
Norio Sasaki (Soccer)



鈴木 明子
(フィギュアスケート)
Akiko Suzuki (Figure Skating)



高橋 大輔
(フィギュアスケート)
Daisuke Takahashi (Figure Skating)



立花 美哉
(シンクロナイズドスイミング)
Miya Tachibana (Synchronized Swimming)



田臥 勇太
(バスケットボール)
Yuta Tabuse (Basketball)



トム・バイヤー
(サッカー)
Tom Byer (Soccer)



永里 優季
(サッカー)
Yuki Nagasato (Soccer)



中西 哲生
(サッカー)
Tetsuo Nakanishi (Soccer)



西村 晃一
(バレーボール/ビーチバレーボール)
Koichi Nishimura (Volleyball)



平瀬 智行
(サッカー)
Tomoyuki Hirase (Soccer)



吉原 知子
(バレーボール)
Tomoko Yoshihara (Volleyball)

2016年12月31日現在・継承略、五十音順 (As of March 31, 2016/ Listed in Japanese alphabetical order whith honorifics omitted)



www.unitedsportsfoundation.org